

# 電車どおり



今月の表紙  
こども子育て支援室の

浴衣・甚平



ホームページ  
はこちら



## もくじ

- 1. 令和7年6月 金山新病院長が就任 …… 2p
- 2. 浴衣・甚平あります …… 2p
- 3. 学校心臓検診、特に小中学生の  
心電図検診について …… 3p
- 4. 健康管理センターからのお知らせ  
～各種健診実施中！申し込みはスマホから～ …… 4p

7月7日は七夕。七夕と言えば笹飾り。しかし、笹と竹ってなにが違うのでしょうか。

細かくは色々違いはあるようですが、大きな違いは、筍の皮が成長後に残るかどうか だそうです。

竹は筍の川が成長後に剥がれ落ちますが、笹はそのまま成長するとのことです。また、竹は寒冷地では育ちません。ともすれば函館公園にある竹林は貴重なものといえますね。



## 基本方針

- 道南の基幹病院として急性期医療に取り組みます。
- 断らない救急医療を実践し、住民の信頼と期待に応えます。
- 総合周産期母子医療センター及び北海道がん診療連携指定病院として高度で専門的な医療を提供します。
- 「患者さまの権利」を尊重し、安心して安全なチーム医療を実践します。
- 医療環境の発展と充実のため、地域の行政・医療機関との連携を強化します。
- ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりと人材育成に力を入れます。

### 【患者さまの権利】

- ・安全で良質の医療を平等に受ける権利
- ・自らが受けている医療について、十分な説明を受け、知る権利
- ・セカンドオピニオンを求める権利
- ・自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
- ・個人のプライバシーが守られる権利
- ・個人として常にその人格、価値観が尊重される権利

### 【患者さまの義務】

- ・自らの健康状態を医療者にできるだけ正確に知らせる義務
- ・医療者の説明や自らの疾病状態の理解に務める義務
- ・病院の規則や医療者の指示に従い、医療に参加・協力する義務
- ・他の患者さまの治療や医療者の業務に支障をきたさない義務
- ・受けた診療に対し、医療費を支払う義務

# 1. 令和7年6月 金山新病院長が就任

令和7年6月1日付で金山雅弘副院長が新病院長に就任いたしました。

平素より函館中央病院をご支援いただき、誠にありがとうございます。令和7年6月に病院長へ就任した金山雅弘です。

当院は1930年(昭和5年)の開院以来、地域のみなさまとともに歩み続け、2025年に95周年を迎えることができました。十数名の職員で始まった小さな病院は、今では1,000名を超えるスタッフが働く、地域の中核医療機関へと成長いたしました。これもひとえに、地域のみなさまの長年のご支援とご信頼の賜物です。心より感謝申し上げます。

私たちが大切にしているのは、当院の基本理念である「心ある医療」です。「病める人の立場に立ち、かけがえのない命と健康を第一に尊重する」という想いは、どれほど医療が進歩しても変わることはない私たちの原点です。

現在、当院には27の診療科と100名を超える医師が在籍し、ほとんどの病気に対応できる体制を整えています。特に、小児・周産期医療では道南唯一の「総合周産期母子医療センター」として、24時間体制でハイリスク分娩や低出生体重児への対応を行っています。

また、整形外科は道内でも最大規模の診療体制を持ち、脊椎疾患から骨粗しょう症、小児の側弯症まで、幅広く専門的な医療を提供しています。札幌や東京と同等レベルの医療を、函館で受けられる環境づくりを進めています。

さらに、北海道大学との連携を軸に、専門性の高い医師による質の高い医療を地域で完結できる体制を築いており、「遠くに行かなくても最先端の医療が受けられる」地域医療の実現を目指しています。

そして、医療を支えるのは「人」です。職員一人ひとりが誇りと安心を持って働ける職場づくりを進め、医療の質の向上につなげています。

これからも函館中央病院は、「心ある医療」を胸に、地域のみなさまの命と健康を守るために、誠実に歩みを続けてまいります。今後とも、変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



新病院長 金山 雅弘

## 金山病院長プロフィール

平成2年、北海道大学医学部卒業後、同大医学部附属病院、名寄市立総合病院、市立旭川病院など道内各地で勤務。平成6年より米国留学を経て、北大大学院を修了。

平成11年に函館中央病院に着任し、整形外科医長、整形外科科長、脊椎センター長、診療部長などを務め、平成28年より副院長。令和7年6月に病院長へ就任。

日本整形外科学会専門医。日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医。日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科指導医。医学博士。北海道大学客員教授。

# 2. 浴衣・甚平あります



子ども子育て支援室では、みなさまからの善意で寄せられた子供服を必要な方に譲渡しています。

この度、寄贈された甚平や浴衣の展示を始めました。七夕祭りの日や夏祭りなど、これからの季節に役立つと幸いです。

サイズもいろいろありますので、子ども子育て支援室のスタッフへお気軽にお声がけください。

### 3. 学校心臓検診、特に小中学生の心電図検診について



診療部長（小児科医）  
佐々木 真樹

学校心臓検診と聞いても多くの方の感想は「そんなのあったっけ？」といったところでしょう。学校心臓検診とは毎年学校で受ける内科検診と小学校1年生と中学校1年生と高校1年生のときに受ける心電図検診のことです。

学校心臓検診は今から50年以上も前に法律で義務化されて、平成7年には心電図検診が義務化されました。当初はリウマチ性心疾患の発見を主な目的としていましたが、リウマチ性心疾患が減少するにつれて先天性心疾患の発見や心臓性突然死の防止に検診の主眼が置かれるようになりました。残念ながら検診で心臓突然死を防ぐことはできないということがわかってきましたが、検診をきっかけに心疾患が見つかることは昔も今も珍しくありません。特に心電図検診は心房中隔欠損症や不整脈などの疾患の発見に威力を発揮しています。

心房中隔欠損症は小児期には無症状なため、検診で見つからないと成人になって心不全を発症してから診断されます。心不全を発症してから手術などの治療を受けても不整脈などの遺残症が残ることが多いので、できれば思春期頃までに治療を済ませたい疾患です。

函館市立の小中学校において、最近では小学1年生と中学1年生の合計で、年2800名程度が心電図検診を受けています。10年前は年3500名程度でした。毎年1.5~2.0%程度の児童生徒が異常として病院を受診するよう指示されています。病院を受診した結果、治療が必要な心房中隔欠損症と診断された児童生徒がこの10年間だけで7人います。ほかにも修正大血管転換症やQT延長症候群などの疾患が見つかって、各々通院治療を受けています。

心電図検診で異常と判定されても、必ずしも病気があるとは限らないのですが、病院受診を指示された方は、道南地域であれば、市立函館病院、函館五稜郭病院、共愛会病院、函館中央病院の小児科で心臓二次検診を行っていますので、ぜひ受診するようにしましょう。

## 健康管理センターからのお知らせ

【脳ドック・人間ドック、各種健診】 Web申込み  
申し込みはスマホでWebから！ (24時間受付)



《オススメ検査のご案内！》

### 脳の健康診断 忘れていませんか？

脳ドック受診(MRI機器)で早期発見ができる脳疾患

脳梗塞

脳出血

脳萎縮

脳腫瘍

脳動脈瘤

など

#### <こんな方におすすめ！>

- 40歳以上
- 近親者に脳卒中の方がいる方
- 肥満の方
- 高血圧・脂質異常症・糖尿病の治療をしている方
- 過度の飲酒習慣の方
- 喫煙している方
- 2~3年間脳ドックを受けていない方
- 日頃からストレスを感じている方
- 脂っこい味付けや、濃い食べ物が好きな方

脳ドックについての確認事項 《※必ずご確認ください。》

下に該当する方は、検査を受けられない場合があります。

- ① 心臓ペースメーカーを使用している方
- ② 人工内耳を使用している方
- ③ 脳神経外科にて治療歴がある、経過観察中、治療中の方
- ④ 体重が130kg 以上の方
- ⑤ 妊娠の可能性がある方または妊娠14週以内の方
- ⑥ 閉所恐怖症の方

### 人間ドック、各種健診 実施しています！

日々の健康管理に是非当院健康管理センターをご利用ください！  
各市町村のがん検診や、企業の健診にも対応しております！

当院の健診の詳細内容はコチラから確認！



《お問い合わせ》健康管理センター

☎ : 0138-52-1231(内線:2274)    ✉ : kenkan@hakochu-hp.gr.jp